



ステーションオルゴール
(クリンダーマンの)
1800年代 ヨーロッパ

オルゴールの博物館

人々の夢をかなえるため、
作られた6000以上の楽器の音、
生きたオルゴールの歴史を、ここにご覧になり、
実際にその音色をお楽しみいただけます。



ビューティフル
マダム
1924年
スウェーデン

オートマタ(自動人形)

オルゴールを内蔵し、
ゼンマイの力で動く精巧な人形は、
目をみはるばかりです。



メダタール
1904年
スイス



ストリートオルガン
1900年代
ドイツ

シンキングバード
1990年代
スイス



フィゴによる自動演奏

千羽の鶴や、マツやリードの音は、
みごころのさえずりとなり、
心なされるストリートオルガンの音と合致します。

シスターショップ

- 京都 安部橋 三友堂 2F 101号室
TEL: 075-251-1111
- 大阪 西成区 三友堂 2F 101号室
TEL: 06-675-3222

TEL: FAX: 066-427-9804



倉敷手ポリ公園
オルゴールハウス

〒710 倉敷市海町12-1 TEL: FAX: 0866-434-1085

倉敷手ポリ公園

オルゴールハウス



心に残る街がある 心に響く音がある



時代を超えて
永遠の音色を奏でる
"音の工芸品"

オルゴールの種類

シリンダーオルゴール

円筒状のシリンダーに針が刺さることで、
調弦数の異なる針によって音を出します。



近代シリンダー
1963年
日本時代楽器店



ボックス
（ボックスタイプ）
1907年
アグネ・グラーベ

オルゴールの歴史

14世紀、教会の鐘楼に付けられたが鐘が自動演奏装置の始まりです。
そして、今日のようなシリンダーオルゴールは、200年前スイスで発明された。
精巧なメカニズムからなる、素晴らしい音質を奏でるオルゴールへと発展し、音楽を奏でます。
しかし、その後、人の手で演奏する楽器が主流となり、
オルゴールはついに衰退を余りませんでした。
現在は、人々にアンティークオルゴールとして、その当時の魅力が再び注目を集めています。

オルゴールの魅力

メロディーを記録したい、そして好きの時に聴きたい。
音楽は人間に生まれ、今日まで21世紀にわたる、時を越え作り続けられてきた。
聴く人が喜びを感じるように、素材の音色と響き、
精緻なメカニズム、美しい意匠。
そこには思いどくない人の手の温もりが感じられます。
いつの時代も私から感動してやまない音の"工芸品"の世多へご来店ください。

ディスクオルゴール

奏しディスクの裏の突起が
スターホイールを回して音を出す仕組みです。
シリンダーオルゴールに比べてはじけ力が高いので、
より豊かな音を出します。
一台のオルゴールで幾つディスクを取り換えることにより、
多くの曲を聴くことができます。



オーマツ・ハイム
ディスク・チェンジ
1908年
アグネ・グラーベ



ミニマム
ディスク・チェンジ
1910年
アグネ・グラーベ



ミニマム
1900年
アグネ・グラーベ

アイマール・ヴァン・デル・グー
（リプロデュース・ピアノ）
1901年
アグネ・グラーベ



アイマール・ヴァン・デル・グー
（リプロデュース・ピアノ）
1890年
アグネ・グラーベ

リプロデュース
（自動演奏）ピアノ

演奏家のタッチを、読みとった
オートマチックが勝手に
再現して、自動演奏をいたします。



リプロデュース・ピアノ
スタインウェイ・デュオ・オート
1904年
アグネ・グラーベ

